

## 「ノンちゃん雲に乗る」作者 石井桃子さんの追悼展を開催しています

本日、4月23日(水)から、区立中央図書館(荻窪3-40-23)で、「石井桃子追悼展」を開催しています。杉並区の自宅に「かつら文庫」を創設するなど、日本の児童文学の普及に大きく貢献した児童文学者・石井桃子さんの生涯や作品を幅広く紹介しています。

『ノンちゃん雲に乗る』(芸術選奨文部大臣賞受賞)などの創作や、『クマのプーさん』『ピーターラビット』シリーズの翻訳など、児童文学者として数多くの創作・翻訳で知られた石井桃子さん。石井さんは、子どもたちに多くの本を読んでもらいたいとの思いから、杉並区の自宅(荻窪3)に家庭文庫の草分けである「かつら文庫」を開き、地域の子どもたちに開放するなど児童文学の普及に活躍されました。



今回の追悼展では、今月2日に亡くなった石井さんの代表作である『ノンちゃん雲に乗る』・『クマのプーさん』の翻訳の初版本や、平成13年10月~翌14年2月に当図書館で開催した「石井桃子展」における直筆の色紙など、貴重な資料が展示されています。

加えて、プロフィールや、作家・翻訳家・編集者としてのこれまでの功績を幅広く紹介し、児童文学の普及に熱意を傾けた石井さんの生涯を垣間見ることができます。

また、展示期間中、毎週水曜日・日曜日に行っている「お話会」で、子どもだけではなく親の世代にとっても身近な本である「うさこちゃん」シリーズなど、石井桃子さんの作品を取り上げる予定です。

【開催日】4月23日(水) ~ 5月10日(土) (5月1日(木)は休館日となります)

【時間】午前9時~午後8時(日曜・祝日は午後5時まで)

【場所】区立中央図書館(荻窪3-40-23) 2階会議室 / 1階児童コーナー

【問合せ】TEL 03-3391-5754 直接会場へお越しください。